

こころんねっせ

第51号

2023年7月発行



マスコットキャラクター「こころん」

令和5年4月より

鶴舞学区に相談窓口を開設しました！

地域支えあい相談窓口



地域の人のちよつとした困りごとをご近所さんで支援する、「地域支えあい」活動をしています。高齢化社会に向けて温かい地域住民の輪を広げていきたいです。相談ごとがなくてもおしゃべりをしに相談窓口にお気軽に来てください。お待ちしております。 前田さん

ボランティアコーディネーターさんの声

相談を受けて実感

10名ほどで竹の剪定を実施しました。依頼された方の安心した顔と地域の方の応援もあり、支えあいの大切さを実感できました。 水谷さん

私が参加する理由

何をしたいのか、何ができるのか、地域のために。お互いの思いやり・支えあいがその原点でありたい。

小林さん

日々感じること

地域の方たちとの交流によって、毎日楽しく安心して過ごすことが出来ると実感！同じように感じられる人が沢山増えてほしいです！ 藤野さん

鶴舞学区相談窓口

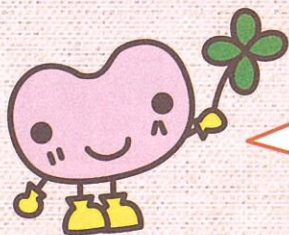
日時 毎週月曜日 13時～15時 場所 ほっとすぺーす こばりん(市営小針荘110号室)

日時 毎週木曜日 13時～15時 場所 鶴舞コミュニティセンター

連絡先 080-9481-3395(上記時間外でも電話受け付けをしています)



学区社会福祉協議会リレー報告



学区社会福祉協議会は、全ての住民が安心して暮らすことができる福祉のまちを、住民が主体となって地域総ぐるみで推進することを目的とした団体で小学校区を単位として組織されています。

このコーナーでは、昭和区内の学区社会福祉協議会の活動を順番にご紹介していきます。

鶴舞学区

3月25日 こぼりん広場を開催しました！



モルック



卓球



駄菓子コーナー



料理の手伝い



防災クイズ



参加した子どもの声



りおちゃん

友だちと一緒に作って食べるカレーは、特別おいしく感じました。クイズをしたりモルックしたり、楽しかったです。こぼりん広場にまた参加したいです。ありがとうございました。

主催者の声

地域の中に、福祉スペースが誕生し、住民たちへの広報のため、こども食堂を開催しました。春休み期間中の当日は子どもたちの元気な声が溢れていました。今後も「ほっとすぺーす こぼりん」を、その名の通り地域住民の憩いの場として活用していきたいです。



ほっとすぺーす こばりんを活用した気軽に集まれる居場所づくり活動

こばりんかふえ〜

(毎月火曜日と金曜日に1回ずつ 9時半〜11時半 参加費100円)

地域の人が集まり、おしゃべりできる場所、昔ながらの喫茶店を目標に月2回開催しています。お一人でもお気軽に来てください。おいしいコーヒーと楽しいボランティアのメンバーでお待ちしています。一度参加してボランティアになってくれた人もいますよ!



ほのぼのサロン (毎月第1金曜10時半〜11時半 参加費無料 要予約)

こばりんほのぼのサロンは、子育て応援拠点の「こころと」、柳城短期大学の長谷中ゼミ、そして昭林区社会福祉協議会の三者共催のもと、地域のボランティアの方々のご協力をいただき、4月より始めました。

乳幼児を対象とした様々なプログラム企画を用意しておりますので、親子で遊びに来てください。



そーいんぐころん

(毎月第2火曜13時半〜15時 参加費50円)

毎日元気☆楽しい集いのsewing♪手芸好きの昭和福祉会館認知症予防リーダーと一緒に、キットの中から好きなものを選んで、チクチクと作ります。手指を動かしながら、お喋りも楽しんで認知症予防♪お喋りだけ楽しむのも大歓迎です。お待ちしております。いま〜す。



こころん健康サロン鶴舞Ⅱ

(毎週月曜13時半〜15時 参加費300円)

あいち介護予防リーダーによる体操を行っています。最近、外出の機会がなくなってしまった方・健康づくりのために運動をしたい方などなど…。

皆で楽しく体を動かしませんか?現在、参加者大々大募集中です!初回体験無料ですので、お気軽にご参加ください。



健康食育イベント

毎週水曜日はキョーワ薬局の管理栄養士チームが担当しています。

小針荘を中心に地域の方々に楽しんでいただけるような健康や食育のイベントを企画しています。ご高齢の方や地域の方々の外出するきっかけになればと思います。栄養相談も承っておりますので、栄養や食事のことでお困りごとがございましたらお気軽にお立ち寄りください。

過去のイベント(料理教室、健康講話、体操教室、健康測定会、草木染め…)



ほっとすぺーす こばりん

昭林区鶴舞二丁目10-23 市営小針荘101号室・110号室

「ほっとすぺーす こばりん」は、地域福祉の推進や団地・コミュニティの活性化を目的に開設されました。

(例:地域の活動、仲間づくりや居場所づくり、健康づくりや介護予防の活動、ボランティア活動、昭林区や鶴舞学区の福祉推進を目的とした活動)

利用料金は無料です。ご予約やお問い合わせは、昭林区社会福祉協議会までご連絡ください。



ボランティア紹介 福祉クロストーク 第1回

第1回目は、御器所学区でボランティアとして活躍している蟹江治恵さんと岩田秀明さんにお話を伺いました。

蟹江さんは、「うたサロン」「こころん健康くらぶ桜山」や「そろばん教室」でボランティアを、一方岩田さんは、ボランティア連絡協議会の役員として活躍されています。また、「ゆめ緑道ごきそ」と御器所学区の子どもの居場所である「子ども広場」では一緒に活躍されています。

今回は、お二人にボランティア活動を始めたきっかけや想いについてお伺いしました。



Q お二人のボランティア活動のきっかけは？

蟹江 ボランティア活動参加のきっかけは、“「ゆめ緑道ごきそ」を立ち上げます”という案内を見て、自分の街をなんとか綺麗にしたいと思い、ボランティアに応募したことです。それ以降、学区の中で様々な方の想いを受け、お手伝いできることをしています。

岩田 「ゆめ緑道ごきそ」や「子ども広場」は、民生委員時代の蟹江さんから声をかけられて引っ張り込まれました(笑)。「ゆめ緑道ごきそ」の代表は、初め短期間の活動ということで依頼があり引き受けましたが、様々な事情が重なり現在も継続中です。

Q 喜びややりがいを感じる時はどんな時ですか？

蟹江 ボランティア活動など人との交流で生まれる様々な言葉(例えば、緑道の手入れの際に、通りがかりの人が「綺麗にしてくれてありがとう」と声掛けしてくださる)に、喜びを感じます。

岩田 ボランティア活動を通して、今まで関心の薄かった事に関心を持つようになることや、様々な人と交流できることがやりがいや喜びです。

Q 今後について

蟹江 岩田 仕事から手が離れた方がもっとボランティア活動に関心を持ち関わっていただけると嬉しいです。





「キッザケアふくはら」開催!



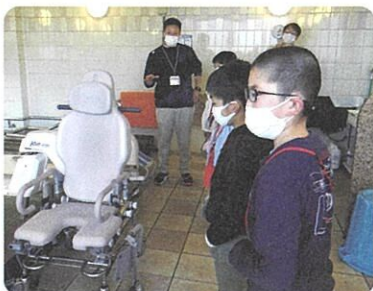
昭和区の特別養護老人ホーム なごやかハウス福原では3月30日、地域の小学生を対象に、介護や福祉について学んでいただく介護体験企画「キッザケアふくはら」を行いました。

スクリーンを使って施設サービスや施設で働く人々について学んだ後、デイサービスフロアに移動し、座ったまま入ることができるお風呂を見学しました。車いす体験では実際に車いすに乗り、いつもは感じないわずかな段差もつまづくことに気付きました。大切な発見ですね。送迎車のリフト体験では、リフトが上がる時には「すごい〜!」と歓声が上がっていました。高齢者のふれあい体験では、

ケアハウスの入居者様と一緒に写真立て作りに挑戦しました。お互いアイデアを出し合って素敵な作品ができました。作品作りの後、飲み物のとりみ付けも体験。飲み物にとろみがついていく様子に興味津々、高齢者の食事形態を見て、ちょっと難しかった「嚥下」の話にも真剣に聞き入ってくれました。

全体を通して、「学びたい」という子どもさんの素直で意欲的な気持ちに触れることができました。ご家族からのアンケートでは、「職員や高齢者の方々と接し、施設を身近に感じる事ができた」、「なかなかできない体験ができるこの企画をこれからも続けて欲しい」等、貴重な意見をいただきました。

3年ぶりの介護体験企画「キッザケアふくはら」でしたが、今回も施設として学ぶことが多くありました。「キッザケアふくはら」をはじめ、今後も地域の皆様に親しまれる施設を目指し、努めてまいります。(生活相談員 生倉さん)



第41回 昭和区の福祉まつり 7/23(日)

「ともに生きる地域づくりをめざして」をスローガンに区内の福祉関係者が企画・運営している子どもから大人まで楽しめる催しです。皆様のご来場をお待ちしています。

シンポジウム 時間 10時～12時 場所 区役所 講堂
テーマ コロナ後の社会で、どうつながり、どう生きるか

福祉まつり 時間 12時半～16時 場所 区役所 講堂 他
内容 ふれあいステージ(演奏、ダンスなど)、車いす体験
健康・医療相談、模擬店、バザー、わなげなど



寄付のお礼

(2023年5月末現在)

次の方々から本会へご寄付いただきました。寄付金は昭和区の地域福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 名古屋ヤクルト販売(株) 様
- 三洋スーパースタンド(株) 様
- 昭和鯨城会 様
- 匿名3名 (順不同)

こころんクイズ

空欄①、②、③に入る言葉は何でしょう？

今年4月に(①)学区にも地域支えあいの(②)窓口が開設されました。地域支えあい活動は地域の人のちょっとした(③)を地域のボランティアにより解決を図ります。

ご応募いただいた方の中から、抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。ハガキかFAX、メールにクイズの答え、氏名、住所、今月号のご感想をご記入の上、昭和区社会福祉協議会までお送りください。締切は令和5年7月31日必着。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

こころんクイズ 50号 解答

②ほっとすぺーす こぼりん

ボランティア保険加入のご案内

万が一の事故等に備えてご加入をお勧めします。



ボランティア活動保険

ボランティア個人・グループ等で年間を通して活動する方

ボランティア行事用保険

行事の主催者である団体・グループ等で数日間の行事を主催する方

なお、保険の内容の詳細は愛知県社会福祉協議会HPをご覧ください。
<http://www.aichi-fukushi.or.jp/vol/index.html>

申し込みは下記まで。
(印鑑をご持参ください)

令和4年度 社会福祉法人 名古屋市昭和区社会福祉協議会 収支決算

収入 251,280 千円(100%)

受託金収入	33.6%	その他活動収入	2.8%
介護保険収入	23.4%	会費・寄付金収入	1.5%
補助金・助成金収入	18.8%	事業収入	0.4%
前年度繰越金	11.2%	その他収入	1.0%
共同募金配分金収入	3.9%	受取利息配当金収入	0.2%
負担金収入	3.2%		

支出 251,280 千円(100%)

デイサービスセンター事業	8.6%	助成事業(共同募金含む)	6.3%
福祉会館事業	7.2%	在宅サービスセンター関係費	2.9%
児童館事業	4.4%	はつらつ長寿推進事業	0.8%
人件費	51.8%	広報費	0.3%
地域福祉推進事業	3.8%	次年度繰越金	13.9%

社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

〒466-0051 名古屋市昭和区御器所三丁目18-1

電話：884-5511 FAX：883-2231 E-mail：fukushi@showaku-shakyo.jp

ホームページ

昭和区社会福祉協議会 ホームページQRコード➡

<https://www.showaku-shakyo.jp/>

目の不自由な方へ、この情報誌「こころんねっと」を録音したCD・点字版の貸し出しを行っています。(無料)



編集・発行

社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

交通のご案内

■地下鉄：鶴舞線「荒畑」駅4番出口から徒歩5分 ■市バス：栄20系統「荒畑」下車、金山26系統・昭和巡回系統「御器所四丁目」下車

